

# 獨逸ノ交通取締規則 (完)

多田基

## (c) 案内標識

案内標識ハ長方形ニシテ、次ノ標示ヲナスモノトス。

近セシム。

### 1. 駐 車 場

白色文字「P」ヲ記入セル青色板ニシテ、之ニハ駐車時間等ノ指定ヲ白色文字ニテ記入シ得ルモノトス。

(第三十二圖)

A—bニ於ケル如ク長距離路線ノ駐車場ノ明示ヲナス

### 2. 交通ニ依ル危險ノ爲ニ(警戒板ニ於ケル如ク交通ノ爲テハナク)必要ナル注意ノ指示。(注意標識)

青色長方形ニ等邊三角形(第三十三圖)注意ヲ要スル理由ヲ(例ヘバSchule—學校)三角形ノ下ニ記入シ得

ルモノトス。カ、ル場合、該三角形ハ板ノ上方縁ニ接

ルモノトス。

### 3. 公認團體(例ヘバ赤十字社)ノ施設タル救護所

青色長方形ノ中央白地ニ圖(例ヘバ赤十字ノ印)ヲ記入ス。救護所ガ容易ニ發見セラル、爲ニ標識ニ白色矢印ヲ附シ、又ハ詳細ナ案内ヲ白色文字ニテ記入シ得ルモノトス。

モノトス。

### 4. 一晚中點火セザル街燈

コノ燈ハ、ソノ照明範圍内ニ、照明裝置ヲ持タザル車輛ハ一晚中置クヲ得ザルヲ指示スルモノトス。密集地域ニ於イテハ白色ノ枠ヲ有スル赤色ノ線ヲ以テ示ス。

(第三十五圖及第三十六圖)

5. 地名標識

長方形ノ黃色板ニ黑色縁ヲ附シ、黑色文字ヲ記入ス。  
其ノ表面ニハ地名(又地區名)ト所屬行政地區名ヲ記入ス。裏面ハ表示都市ノ中心ヘ向ケ、國道ニ於イテハ國道番號並ニ該道路ニ沿フ最寄りノ交通重要都市(近接目標)ノ名稱ヲ記入ス。該名稱ハ、管轄區域ニ關係スルコトナク、コノ都市ニ到着スル迄地名標識全部ニ繰返シ記入ス。其ノ他ノ鋪裝道路ニ於イテハ該道路ニ沿エル最寄りノ都邑名ヲ記入ス。總ベテノ都市案内ニハ、都市ノ中央地區ニ至ル距離ヲ掲載ス(第三十七圖及第三十八圖)。必要ニ應ジテ、關稅地區ヲ行政地區トシテ示シ得ルモノトス。上級行政地區(プロシヤニ於イテハ行政區域)ノ表示ハ、混同ヲ回避スル必要ナキ場合ニ於イテハ、省略シ得ルモノトス。行政地區ノ表示ハ、都市名ト行政地區名(例ヘバ都市地區)トガ同一ナル場合ニハ、省略スベキモノトス。同一ノ又ハ

同音ノ都邑名トノ混同ヲ避ケンガ爲ニ(獨逸遞信省ノ土地名稱ニ應ジテ)、河川名、山嶽名又ハ其ノ他ノ都市名ヲ括弧ニ入レテ附加シ得ルモノトス。例ヘバ、ランドスベルク(レツヒ)、フイリンゲン(シエヴァルトツヴァルト)、ミニールハウゼン(チューリンゲン)ノ如クデアル。都市名ニハ旅客誘致ノ目的ノ爲ニスル附加名ハ禁ズ。

6. 道路標識

長方形ノ黃色板ニ黑色縁ヲトリ、之ニ黑色文字ヲ記入ス。一定ノ方向ヲ指示スルコノ板ノ小幅ノ部分ハ六〇度ノ尖端ヲ持ツモノトス。(第三十九圖ヨリ第四十二圖迄)。自動車ニ不適當ナル道路ニ於イテハ道路標識ノ黑色縁ヲ省略ス。(第四十三圖)記載文字ハ次ノ事項ヲ明示ス。  
a. 國道ニ於イテハ其道路ノ起點トナレル一般のニ著名ナル都邑名(遠距離目的地)ト、其ノ路線ニ沿フ交通上重要ナル最寄りノ都邑名(近距離目的地)ヲ記入ス。遠距離目的地ト近距離目的地トハ、表知都邑ニ到着スル迄ハ、總ベテノ道路標識ニ繰返シ記入

スペイン。近距離目的地ハ、普通ニ樹テラレタル地名  
標識ノ裏面ニアル都市案内ト一致セザルベカラズ。

普通ニ記載スル都邑ハ、獨逸測地部發行ノ三十萬分  
ノ一ノ中央ヨーロッパ地圖ニ直立羅馬文字ニテ記入  
サレタル都邑名ニ限ルモノトス。

b 其ノ他ノ鋪裝道路ニ於イテハ、遠距離目的地トシ  
テ、交通上重要ナル最寄りノ都邑ヲ、近距離目的地  
トシテハ其ノ道路ニ沿フ最寄りノ都邑名ヲ記入ス。

c 自動車ニ不適當ナル道路ニ於イテハ、最寄りノ都  
邑名ノミヲ記入ス。

cノ場合ニ於イテハ、距離表示ハ、記載都邑ノ中央  
地點迄ヲ籽單位デ表示セザルベカラズ。大都市ノ代  
リニ、地域的ニ獨立セル都市部分ノ名ヲ記入シ得ル  
モノトス。文字記入ニ當リテハ、誤解ヲ避ケル爲、

「iber」ヲ經テト以上ノ意味」ナル文字ハ、道路標  
識ニ第一位ニ明示セル都邑ニ通ズル道路ニ沿フ都邑  
名ノ前ニ、兩都邑名ノ後ニ距離表示ナキ場合ノミ

ニ、使用シ得ルモノトス。道路標識ニ距離ヲ明示ス  
ル場合ニハ、籽單位ニテ距離ヲ知ラシムル數字ハ、  
其レニ續ク略字「km」ヲ、數字ト文字トノ間隔ヲ擴  
ゲルカ、數字ニ比シテ文字ヲ小サクスルカノ何シカ  
ニシテ明白ニセザルベカラズ。國道ニ於イテハ、

ソノ番號ハ案内標識ノ上下ノ小型長方形板ニ告知ス  
(第二十九圖及第四十圖)。道路番號ハ又、尖端ト反  
對ノ末端ニ、垂直黑線ニ依リテ他ノ告知文字トヲ區  
分シテ、ソノ中ニ記入シ得ルモノトス。(第四十圖)。  
數個ノ道路標識ハ、五〇耗ノ間隔ヲ置イテ上下ニ並  
列スベシ。ソノ場合、國道ニ於イテハ、番號ハ常ニ  
所屬道路標識ニ記載スベシ。國道番號ハ(第四十四  
圖)又地名表示ト無關係ニテ表示シ得ルモノトス。

國道ガ一都邑内ニ於イテ一地點又ハ共通路線ニ於イ  
テ連絡セル場合ハ、コノ地點又ハコノ環狀又ハ集合  
道路ハ、黑色ノ輪ノ中ニ「Fernverkehr」——長距離  
交通」ナル文字ヲ有スル圓形黃色板ニ依リテ示スモ

ノトス。

7. 豫備道路標識

黒色縁ヲ有スル長方形黒色板。板上ニ矢印尖端ヲ有スル太キ黒色線ニテ道路ヲ示ス。矢印尖端ノ上又ハ黒色線ニ沿ヒ、黒色文字ニテ道路ノ通ズル都邑名(遠距離目標)並ニ國道ヲ示ス線ニハ國道番號ヲ明示スベシ。

(第四十六圖ヨリ第五十一圖迄)。都邑名ニハ廣告ノ爲ニスル附加文字ヲ禁止ス。文字及色彩ハ第IIノ1第二及三項ノ規定ニ從フ。道路ノ表示ニ當リ、該道路方國道ナル場合ハ幅一〇〇耗ノ太キ黒色線ヲ用ヒ、其ノ他ノ道路ニ於イテハ幅五〇耗ノ黒色線ヲ用ヒルモノトス。全路線中又ハ部分的路線中ニ於イテ國道ガ特別ノ地域的特色ヲ、道路網ノ番號以外ニ有スル場合(例ヘバ山嶽道路、葡萄酒道路、ルール急行道路)ニ於イテハ、道路標識又ハ豫備道路標識ノ上ニ、カ、ル固有有名並ニ之ノ略稱ヲ記入シ得ルモノトス。

主要交通道路(第十三條)ハ赤色縁ヲ有スル白色正

方標識形ヲ尖端ニテ樹テタル標識ニヨリテ表示ス。

II 性質

(一) 交通標識ノ型態及ビ大キサハ標識圖表ノ型ニ從フベシ。上述セル大キサノ内、小型ノモノハ密集地域内ニ於イテ使用スベシ。重要地點ニ於イテ、遠距離ヨリ良ク見得ル大型ノ交通標識ヲ必要トスル特別ナル場合ニハ特ニ大型ヲ使用シ得ルモノトス。其ノ他、標識ノ著シイ變化ヲ生ゼシメザル程度ノ大キサノ差異ハ、總ベテノ交通標識ニハ特殊理由ヨリ許サルモノトス。

(二) 交通標識記載文字ハ、標準獨逸文字委員會ノ規格ニ基ツキ肉太キ活字ヲ使用スベキモノトス。標準表 Din Vornorm ノ一四五一號ガ標準トス。標準文字ニ於イテハ小文字ノ高サハ大文字ノ高サノ $5/7$ 、太サハ大文字ノ高サノ $1/9$ トス。數字ハ大文字ノ高サトス。大文字ハ、一六〇耗以上ノ高サ、五〇耗以下ノ高サヲ越ユルベカラズ。之ニ應ジテ小文字ハ、一一四耗以上ノ高サ、三五耗以下ノ高サヲ超過セズ、太サハ高々二三耗トシ尠クトモ七耗トス。コ

ノ標準ノ例外ハ標識雜型ニ特定ム。

(三) 交通標識ノ色彩ハ獨逸經濟監督局ノ供給條件委員會(RAL)ノ規格色彩ニ從フベシ。色彩表RAL八四〇B二號ヲ標準トス。色調トシテハ、赤色ガ六度、黃色ガ二四度、青色ガ三二度ト決定シ、黒及白色ニハ標準ヲ決定セズ。標準色彩ハ白色ニ對シテハRAL八四〇B二號ノ一、黒色ニ對シテハ五トス。交通標識ノ支柱ハ白色、地名標識及道路標識ハ黄色トス。

(四) 交通標識ノ材料及塗料ハ日光及天候ニ侵サレザルモノトス。反射、照明又ハ被照射標識ハ許可サル。特ニ警戒標識(第一圖ヨリ第六圖迄)ニ對シテハカ、ル裝置ヲ獎ムベキモノトス。

### III 設置

(一) 交通標識ハ、交通方向ト概ソ直角ニ道路ノ右側ニ設置スベシ。但シ特別ナル理由アル場合ハ之ト異ナル設置ヲナシ得ルモノトス。

(二) 交通標識ヲ一時的ニ設置セザル限りハ、設置ハ堅

牢ニ爲サマルベカラズ。交通標識ハ良ク視ラル、ヤウ設置スベシ。車線上ニ標識板ヲ設置スル場合ニハ、ソレノ下縁ハ地上ヨリ四・五〇米以上、四・二〇米以下ノ間隔ヲ持ツベカラズ。車線ニ平行シテ設置スルトキハ、地上ヨリ約一・五〇米ノ距離ヲ普通トシ、二米以上ノ間隔ヲ持ツベカラズ。

(三) 警戒標識ハ、眞ニ危険ナル場所ニ設置スベキモノトス。密集地區ニ於イテハ危険ヲ認知シ難キ危険場所ニ設置スベシ。密集地區内ニ於イテハ、警戒標識ニヨリテ明示サレタル場所ト警戒標識トノ距離ハ、普通ニ密集地區外ヨリ短距離トス。從ツテ、標識ハ一般ニ警戒標識ニ依リテ明示サレタル危険場所ノ前方一五〇米乃至二五〇米ノ地點ニ設置スベキモノトス。特ニ、警戒標識ガ危険場所ニ接近シテ設置サレタル場合ニハ、警戒標識ノ下ノ白色長方形板上ニ距離ヲ米單位ニテ黒色數字ヲ以テ明示スベシ。明示スベキ危険場所(例ヘバ、鐵道交叉點)ヨリノ必要ナル距離ヲ嚴守スル爲ニ警戒標識ヲ分岐點前ニ設置スベキ場合ニ

於イテハ、警戒標識ノ下ニ危険場所ノ方向ヲ指示スル黑色矢印ヲ描キタル白色長方形板ヲ設置ス。主要道路上ノ追抜き注意」ノ標識(第三十圖)ヲ設置スル場合、交叉點近接ハ、交叉點標識(第四圖)ニ依リテ特ニ表示スルニ及バズコノ事ハ豫備道路標識(第四十六圖ヨリ第五十一圖迄)ニ依リテ交叉點ヲ明示スル場合ニモ普通ニ適用サル。鐵道交叉點ノ警戒標識ハ、接續線、野外軌道又ハ機械力ニヨリテ動カザル軌道車輛ガ道路ヲ交叉スル場合ニ設置スルニ及バズ。路面軌道ガ道路ヲ交叉スル場合、鐵道踏切ノ警戒標識ハ、一九三七年十一月十三日ノ路面軌道ノ建設及經營ニ關スル法律(路面軌道建設及經營法)ノ第四十條ニ依ル道路交叉ガ、接近シ來ル軌道車輛ニ自由ナル場合ニノミ設置ス。

(四) 標識板(第七圖ヨリ第十圖ニ至ル)ト關聯セル平面交叉ノ警戒標識ハ第一aノ第三項ニ記載セル規定ニ依リテ設置ス。コノ設置ハ先ヅ國道ニ限定ス。第一級第二級地方道ニ於ケル警戒標識ハ後日發布サルベキ指定ニ依リテ設

置スルモノトス。標識板ガ未ダ設置セラレザル場合ハ、第五圖及第六圖(前號參照)ノ警戒標識ヲ平面交叉ノ前方ニ第1ノ第一項ヨリ第三項ニ從ヒテ設置スルモノトナス。

(五) 追抜きヲ規定スル標識(第十三條)ハ次ノモノトス。

一、國道番號板(第四十四圖)

二、「遠距離交通ニ對スル環狀道路又ハ集合道路」標識(第四十五圖)

三、「主要交通道路」標識(第五十二圖)

四、「主要道路上ニ於ケル追抜き注意」標識(第二十二圖)

主要道路ニ於ケル追抜きノ注意トシテ、一號ヨリ三號ニ至ル標識(第四十四圖、第四十五圖及第五十二圖)ハ主要道路ノ交通方向ト略々直角ニ、道路ノ右側ニ、普通ニ交叉點又ハ支道トノ接合點ノ背後ニ、主要道路ノ交通者ニ良好ク見得ルヤウニ設置スベシ。國道ノ番號板(第四十四圖)ハ密集地區外ニ於イテハ、道路標識、地名標、石及其ノ他

適當ナル場所ニ設クルモノトス。コノ他ニ、國道ニ於ケル支道接合點ノ番號板ハ、支道ノ交通方向ト略々直角ニ、支道ヨリ認知セラル、ヤウ設置スベシ。主要道路上ニ於ケル追抜キ注意」ノ標識(第三十圖)ニ依ル追抜キノ禁止的表示ハ、密集地區内ニ於イテハ、追抜キ禁止道路ト主要道路トノ交叉點全部、又ハ主要道路トノ接合點ニ設クベシ。

コノ標識ハ、追抜キ禁止道路ニ於イテハ、交通方向ト略々直角ニ交叉點又ハ接合點ノ手前二五米以内ノ距離ニ設置スベシ。密集地區外ニ於イテハ、「主要道路上ノ追抜キ注意」(第三十圖)ノ標識ハ一五〇米以内ノ距離内ニ、交通安全ノ理由ヨリ必要ナル場合ノミニ設置スベシ。兩主要道路ガ交叉スル場合、交通ノ重要性ノ鈔イタメ、又ハ交通安全ノ理由ヨリ兩道路ノ内ノイヅレニ追抜キガ許サレルカハ交通警察署ガ決定スベシ。コノ事ハ密集地區ノ内外ニモ適用ス。

(六) 救護所(Hilfposten)ノ案内標識(第三十四圖)ハ、原則トシテ救護所又ハソノ近クニ設置スベシ。

(七) 一晚中點火セザル街燈ノ案内標識(第三十五圖)

ハ、街燈柱ノ周圍ニ高サ一・五〇米乃至一・八〇米ノ環形ヲ設ケルカ又ハ描クベシ。吊下燈ノ場合ニハ、環ニ相應スル表示板(第三十六圖)ヲ道路ノ兩側ノ適當ナ所ニ(例ヘバ家壁、庭ノ垣根、既存ノ又ハ特ニ樹テタ柱又ハ竿)ニ設クベシ。表示板ノ赤色地ニハ、白色文字ニテ消燈時間ヲ(二十四時間計算ニテ)明示シ得ルモノトス。

(八) 地名標(第三十七圖第三十八圖)ハ密集地區ノ境界ノミニ設置スベシ。

(九) 道路ノ直進ヲ示ス道路標識(第三十九圖ヨリ第四十三圖)ハ、良ク見ラル、ヤウニ道路ニ向ツテ(約三十度ニ)設置スベシ。總ベテノ方向ヲ指示スル爲ニハ、特別ナル標識ヲ設置スベシ。道路交叉點ニ於ケル總ベテノ道路標識ハ、周圍ヨリ見得ルヤウナ一地點ニ出來得ル限り集中スベシ。

(十) 豫備道路標識(第四十六圖ヨリ第五十一圖迄)

ハ、國道ニ於イテハ、交通上重要ナル分岐點、交叉點ノ手前百五〇米カラ二百五十米(普通ニ)ノ距離ノ地點ニ設置

スベシ。併シ乍ラ、密集地區内ニ於イテハ、交通安全ト利便上特ニ必要トセラル、地點ノミ設置スベシ。密集地區内ニ於イテハ、上述距離ヲ短縮シ得ルモノトス。特ニ必要ナ場合ニ於ケル交叉點ノ警戒標識(第四圖)及「主要道路ノ追抜キ注意」ノ命令標識(第三十圖)ハ、必要ニ應ジテ同一地點ノ豫備道路標識ノ上ニ設置スベシ。

## B 遮斷並ニ公道上ニ於ケル

### 工事ノ目標物

#### I 遮斷ト工事場ノ目標物

(一) 工事場ノ直前直後ニ於イテハ、必要ニ應ジテ紅白ノ縞ノアル柵ニ依リテ道路ヲ遮斷スベシ。遮斷柵ハ暗夜又ハ濃霧ニ際シテハ赤色燈ヲ以テ明示スベシ。鐵道線路ノ近くニ於イテハ、鐵道信號トノ混同ノ危険ヲ排除スベシ。

(二) 交通ヲ完全ニ遮斷セザル道路上ノ工事場ノ手前ニハ一般の警戒標識(第一圖)ヲ設置スベシ。道路ノ一部分ヲ遮斷セズ、軌道車輛ノ通過ノミヲ許サザルトキハ、道路

ノ一部分ニ於ケル閉鎖柵ノ上ニ方向矢(第二十四圖ヨリ第二十七圖迄)ヲ以ツテ指示スベシ。特ニ坑ヲ掘ル場合ニハ、交通ノ遮斷サレザル道路部分ニ對シテ、工事場ノ横ヲ封鎖スルカ又ハ明示スベシ。

(三) 道路面ガ廣範圍ニ互ツテ掘返サレザルキハ、工事場ガ一般の警戒標識(第一圖、併シ乍ラ、横ノ長サハ三〇〇乃至四〇〇耗ニテ足ル)ニ依リ、暗夜又ハ濃霧ニ際シテハ一般の警戒標識ノ赤色燈及照明ニ依リテ、交通並ニ勞働者ノ安全ガ保證セラル、ヤウ周圍ニ對シテ明示セラル、トキハ、工事場ヲ柵ニテ遮斷スルニ及バズ。小工事ノ場合ニ於イテハ、日中ハ工事場ノ前ニ赤色旗ヲ掲ゲタル車輛ヲ置クカ、又ハ同種ノ簡單ナル標識ニテ足ルモノトス。歩道上ノ工事ニシテ、深イ坑ヲ掘ラザルトキハ、遮斷ヲ行フニ及バズ。

#### II 道路ノ片側交通遮斷ニ於ケル

##### 交通調整

建設工事ノ爲道路ノ一時的交通遮斷ニ際シテ、強度交通



又ハ道路部分ノ不明確ノ爲ニ、圓滑且ツ迅速ナル交通處理ヲ行フ必要上、車輛交通ノ特別整理ヲ行フベキモノトス。コノ整理ハ、交通ヲ回轉板信號(第五十三圖及第五十四圖)ニ依リ交互ニ閉閑スル如キ方法ニテ行フ。圓形板ノ一面ハ綠色一色(色彩表RAL八四〇Bニノ標準色第二十七)ニシテ、他ノ面ニハ、コノ圓板ニ相應セル犬キサニテ第十二圖ニ依ル禁止標識ヲ裝置ス。見透シノ利ク場合ニ於イテハ、一個ノ信號板ノ設置デ足ルモノトス。然ラザル場合ニ於イテハ、遮斷部分ノ終始點ニ信號ヲ必要トス。カ、ル場合ニ於イテハ、兩信號係員ノ協調ガ保證セラレザルベカラズ。信號板ガ良ク認知セラル、タメニ、ソノ直徑ハ普通ニ決定セル長サヨリ八〇〇耗ノ差異ヲ認メラルモノトス。暗夜又ハ濃霧ニ際シテハ、信號板ヲ白色光又ハ黃色光ニヨリテ照明スベシ。交通調整ヲ行フ爲ニ用ヒラル、綠色又ハ赤色燈ノ利用ハ禁ズ。

### III 遮斷道路及迂回標識

道路遮斷ハ、圓形ノ禁止標識(第十一圖)ニ依リテ表示

スベシ。迂回道路ノ分岐點ニ於ケル標識(第十一圖)ニハ「……(最寄りノ交通上重要ナル都邑名)へ至ル道路ノ…」  
 料ト…料トノ間ヲ遮斷ス」ナル文字ヲ記入シテ設置スベシ。ソノ他ニ分岐點ニハ、以下ノ如キ文字「……(コ、ニハ交通種類例へバ、長距離又ハ自動車交通又ハ特ニ通過交通又ハ全體交通)」ガ……(最寄りノ交通上重要ナル都邑名)へ至ルニハ……(ココニハ迂回路延長ヲ料ニテ表示ス)ノ迂回ヲナスベシ」ヲ記入セル道路標識ヲ設置スベシ。而シテ交通警察ノ理由ニヨリ道路方向ノ指定ヲ必要トスルトキハ、ソノ下ニ方向矢印(第五十五圖)ヲ設クベシ。迂回道路ノ進路ニハ、「迂回」(第五十六圖)ナル文字ヲ記入セル道路標識ニ依リテ十分明示セラル。國道ノ遮斷ニ於イテハ、遮斷道路部分ト迂回道路ノ見取圖ヲ記入セル特別ナル表示板(第五十七圖)ヲ特ニ設置スベシ。遮斷道路ハ赤色ニテ、其ノ他ノ見取圖ハ白地ニ黑色ニテ示スベシ。コノ表示板ハ、例ヘバ臺ノ上ニ固定スベシ(第五十八圖)。コノ表示板ノ設置ハ又コノ他ノ總ベテノ道路ニモ推薦スベシ。

キモノトス。第五十七圖ノ表示板ガ設置サレタル場合ニハ、特別ナル文字ヲ記入セル第十一圖ノ表示板ヲ必要トセズ。

(第五十五圖ノ) 道路表示板ニハ、規定ノ特別文字ハ、

「迂回—Umleitung」ナル簡單文字ヲ以ツテ代用シ得ルモノトス。

## シ 交通調整ノ爲ノ信號制度ト其

### ノ他ノ施設

以上ノ他ニ、交通調整ノタメ信號制度並ニ交通ノ安全及利便ニ役立ツ其ノ他ノ制度、施設及對策ノ統一の制定ニ關スル命令ハ留保ス。

## 施設 第二

### 反射燈ノ性質ト試験

試験合格證並ニ製作者ノ住所氏名(外國製ノ場合ニハ獨逸ニ於ケル代表者ノ住所氏名)ヲ記入セル官廳試験合格ノ

反射燈ノミガ許可サル。赤色反射燈及黄色反射燈ノ有效面ハ二〇平方糎以下トス。

### 二

赤色反射燈ハ、白色又ハ薄黄色ノヘルツクス入射光線ヲ勘クトモ〇・〇〇一ヘフネル光度ヲ以ツテ、表面積ノ中央垂直線ト二十五度ノ角度範圍ニ反射セザルベカラズ。光源ト反射燈ト觀察者トノ間ノ角度ガ二・五度以下ナル場合、變クトモ〇・〇〇〇三ヘフネル光度ヲ以ツテ、二十五乃至三十度ノ角度範圍ニ反射セザルベカラズ。併シ乍ラ、光ガ反射燈ニ垂直ニ入射スルトキ、光源ト反射燈ト觀察者トノ間ノ角度ガ〇度ニ等シキ場合ハ、光度ハ勘クトモ〇・〇一ヘフネル光度トナラザルベカラズ。上述角度ガ二・五度以上ナラザル場合ハ勘クトモ〇・〇〇三ヘフネル光度トナラザルベカラズ。赤色反射燈ノ構造、材料及製作(梓モ亦)ハ、ソレノ作用ガ天候ノ影響又ハ普通ノ使用ニヨリテ損傷セザル性質ヲ有セザルベカラズ。黄色反射燈ノ構造ハ官廳試験ノ合格品タルベシ。コノ反射燈ノ構造及性質ハ、獨逸

物理技術廳ノ報告雜誌ニ公示サレタル要求ニ應ジタルモノトス。

### 三

反射燈ノ試験ヲ行フモノハ、ベルリン・シャルロットンブルク2、ヴェルナー・ジーマンズ街812ノ獨逸物理技術廳デアル。製作者（外國製品ニ於イテハ獨逸國內ノ總代理者タル商人）ハ、試験ヲ受クベキ商品見本五個ニ、其レノ設計圖ヲ副エテ提出スベシ。該商品ガ規定通りノモノナルトキハ、二個ニハ合格證ガ添付サル。合格證ハ長方形ニシテ、之ニハ、ラテン文字デ試験所ノ略稱（PTR）ト合格簿ヘノ記入番號ガ記載ス。規定合格證明書ハ、有効期間表示ノ下ニ書カレル。有効期間ハ三箇年ヲ超過スルヲ得ズ。證明書ト合格證ノ貼付サレタル見本商品一個トヲ揃ヘテ製作者（獨逸ノ代表者）ヘ送附サル。合格證貼付ノ他ノ商品見本一個ト證明書ノ寫本ハ試験所ニ保管サル。試験費用ノ負擔ハ申請者ガナスモノトス。規定合格證明書所有者ハ、有効期間中同種ノ反射燈ニ官廳合格證ヲ貼付スベキ權利ヲ

取得ス。

### 四

試験所ハ、常ニ、試験目的ノタメニ現在生産スル工場又ハ倉庫ヨリ見本トシテ、生産者（獨逸ノ代表者）ヨリ無償ニテ取得シ得ルモノトス。

### 五

反射燈ガ試験ノ結果許可サレタル商品見本ト一致セザル場合ハ、取得權利（第三號）ハ剝奪サレ、權利ノ新賦與ハ拒絕サル。カ、ル場合、規定合格證明書ハ商品見本ト共ニ官廳ヘ引渡スベキモノトス。場合ニ應ジテハ押收サル。

### 六

警察署ハ常ニ合格商品見本ト證明書ノ呈示ヲ所有者ニ要求シ得ルモノトス。

圖表說明 (單位耗)

Ⅱ 案内標識・(第三十二圖ヨリ第五十二圖迄)・第三十

二圖 駐車場 第三十三圖・注意標識・第三十四圖

救護所

一晚中點燈セザル街燈標識(第三十五圖及第三十六圖)

第三十五圖 燈柱ノ環・第三十六圖 吊下燈ノ表示板

地名標識(第二十七圖及第三十八圖)・第三十七圖

前面・第三十八圖 裏面

國道ノ道路標識(第三十九圖ヨリ第四十一圖迄)

其ノ他ノ鋪裝道路ノ道路標識 第四十二圖

未鋪裝道路ノ道路標識・第四十三圖 (最短限度七五〇

耗)

國道番號標識 第四十四圖

長距離交通ノ環狀又ハ集合道路標識・第四十五圖

豫備道路標識(第四十六圖ヨリ第五十一圖迄)

主要交通路ノ標識 第五十二圖

Ⅳ 遮斷道路ノ交通指導標識(第五十三圖ヨリ第五十八圖迄)

片側交通遮斷ニ於ケル交通整理ノタメノ廻轉臺上ノ信號

板・第五十三圖・第五十四圖

迂回道路標識・第五十五圖 (迂回方向矢附)・第五十六

圖・(迂回方向矢ナシ)

國道交通ノ迂回表示板・第五十七圖 (見取圖)・第五十

八圖(臺)

Ⅴ 第五十條ニ依リ一九三九年三月三十一日迄ニ取換ヘル

ベキ舊標識・(第五十九圖ヨリ第七十五圖迄)

繼續の交通遮斷ノ遮斷標識(第五十九圖ヨリ第六十四

圖迄)

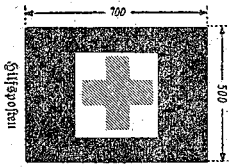
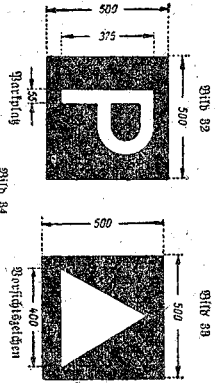
日曜及祝祭日ノ交通遮斷標識(第六十五圖ヨリ第六十

九圖迄)

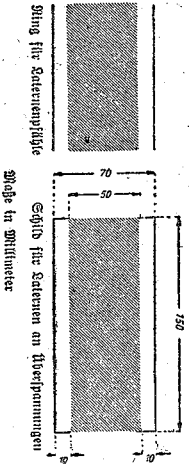
速度制限標識(第七十圖ヨリ第七十二圖迄)

學校前ニ於ケル速度制限標識 第七十三圖

**Strahlenverfälschung**  
**III. Sinngebenden**  
 (Zähler 52 bis 63)



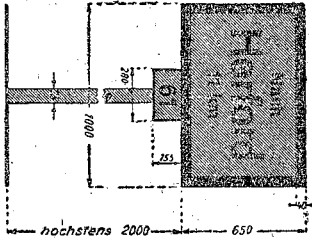
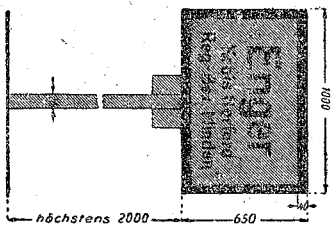
Scheiben für Contamm. die nicht die ganze Strahlfläche über trennen  
 (Zähler 55 und 56)



Strahl für Scheinempfänger  
 Strahl in Zählrohr

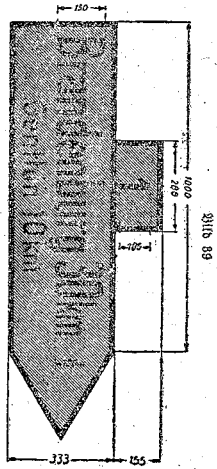
**Gerätegehäusen und Geräteanordnungen**

**Crystafel**  
 (Zähler 87 und 88)



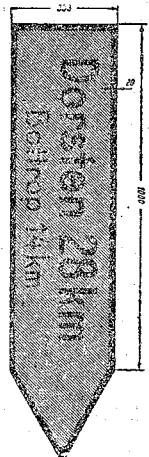
Strahl in Zählrohr

Grabenberichtssteck  
 Stegwasser für Feldgräben  
 (siehe 89 bis 91)



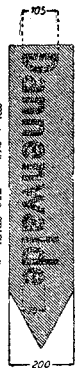
Stück 89

Grabenberichtssteck  
 Stegwasser für sonstige befähigte Gräben  
 (siehe 42)



Stück 42

Stegwasser für unbefähigte Gräben



Stücklänge 780 millimeter

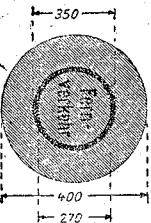
Grabenberichtssteck

Stück 44



Stegen für Stütz- oder Sammelgräben für Geranorteile

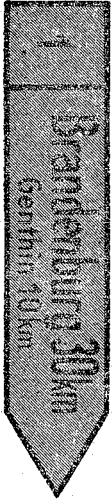
Stück 45



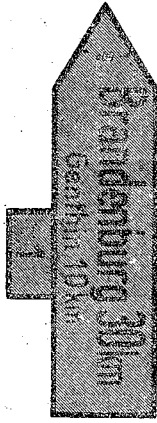
Stück in millimeter

Stück in millimeter

Stück 41

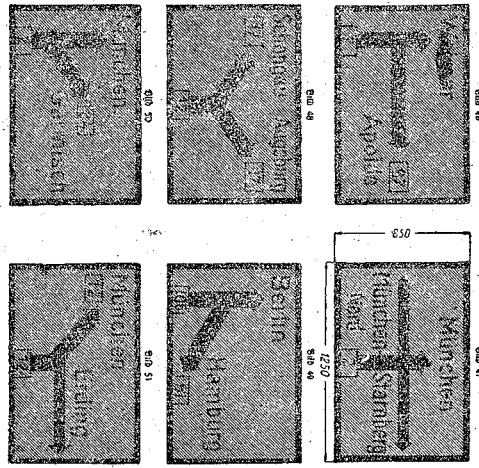


Stück 40

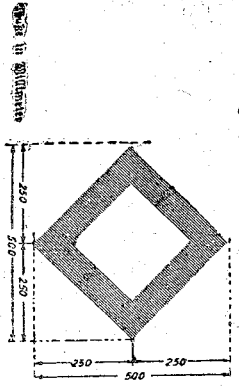


Strassenverkehrslicht

Vor- und Rückseite (Ziffer 46 bis 51)

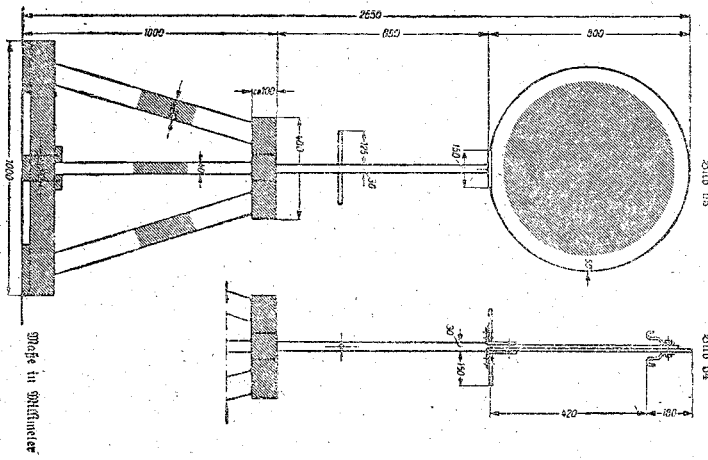


Seiten für Saupferseilstrahlen 50b 53



Geräteanlagen und Geruchsrichtungen

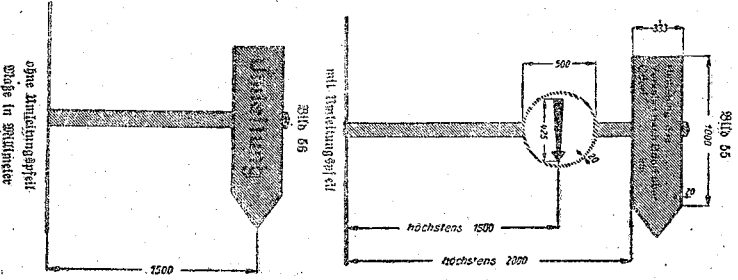
IV. Seilen zur Leitung des Verkehrs bei Strassenüberwegen (Ziffer 52 bis 59)  
Eisenstangen auf Drehseilen zur Verkehrsleitung bei überführten Sperrungen  
52b 53



Stäbe in Sperränder

Strassenverkehrsregeln

Zeichner für Einleitungen  
(siehe 55 und 56)



Strassenzeichen und Verkehrsrichtungen

Zeichner für Einleitung bei Strassen auf Strassen  
(siehe 57 und 58)

Fig. 57

Fig. 58

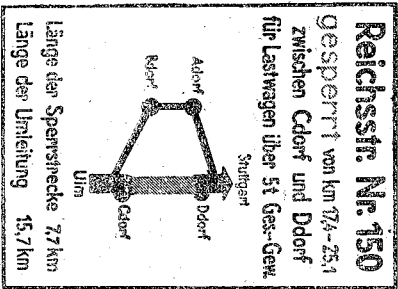
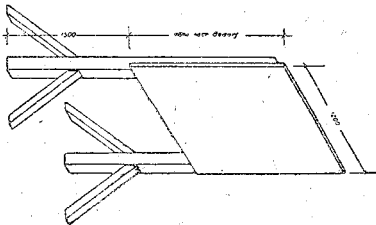


Fig. 59

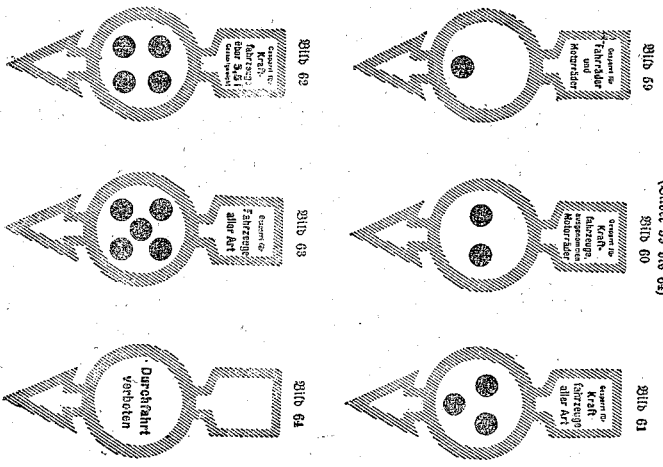
Fig. 60



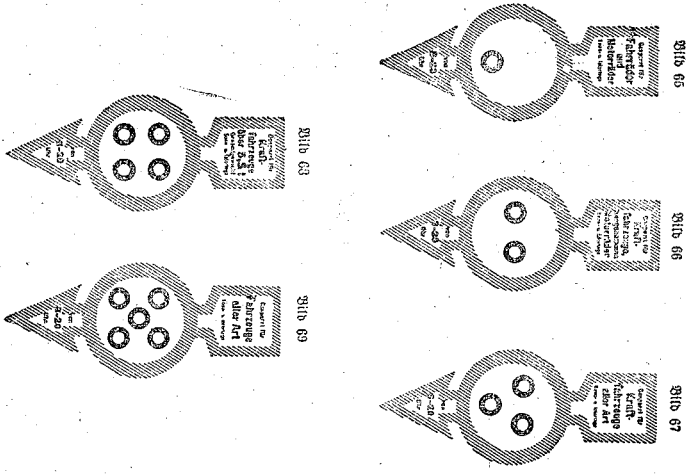


**Stromverkehrsrecht**  
**V. Die Wirkungen der nach § 50 bis zum 31. März 1939**  
**zu erlassenden älteren Sektoren**  
 (Zähler 59 bis 79)

**Sperntafeln für den Betrieb Sperren**  
 (Zähler 59 bis 69)



**Stromverkehrsrecht**  
**Sperntafeln und Betriebsbezeichnungen**  
**Sperntafeln für Sperren an Sommer- und Winterzeiten**  
 (Zähler 65 bis 69)



Strassenverkehrszeichen

Zeichen für Verkehrszeichenposten  
(Artikel 70 bis 72)

Bild 70

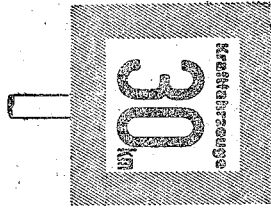
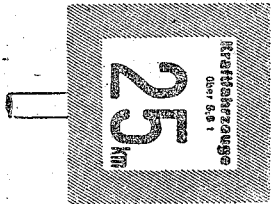


Bild 71



Verkehrszeichen und Verkehrszeichenposten  
Zeichen für Verkehrszeichenposten  
(Artikel 75)

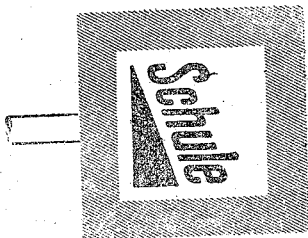
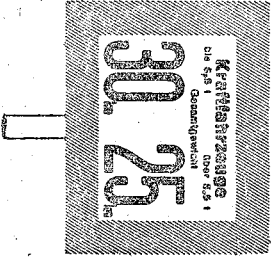


Bild 72



Verbotene Einfahrt

Verbotene Einfahrt